

第3次山武市総合計画 令和5年度(2023年度)～令和8年度(2026年度)

実施計画 2026

計画期間【令和8年度(2026年度)～令和10年度(2028年度)】

令和8年3月

山武市

—目 次—

第1章 実施計画の概要

1	目的・概要	1
2	期間	1
3	実施計画事業の位置付けと構成	2
4	実施計画事業の選定基準	2

第2章 財政計画

1	計画期間内の財政見通し	3
	(1) 歳入見通し	
	(2) 歳出見通し	
2	市の財政フレーム	4
3	実施計画事業一覧表	5
4	【参考】第3次山武市総合計画政策体系・注力分野一覧表	8

第3章 分野別計画

	分野別計画の見方	10
政策1	暮らしを支える快適なまちづくり	12
政策2	住みやすい環境と安全なまちづくり	18
政策3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	24
政策4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	32
政策5	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	38
政策6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	44

第1章 実施計画の概要

1 目的・概要

実施計画は、第3次山武市総合計画の基本構想及び基本計画を実現するために重要となる事務事業をまとめたものであり、毎年度の事業計画や予算編成等の指針となるものです。

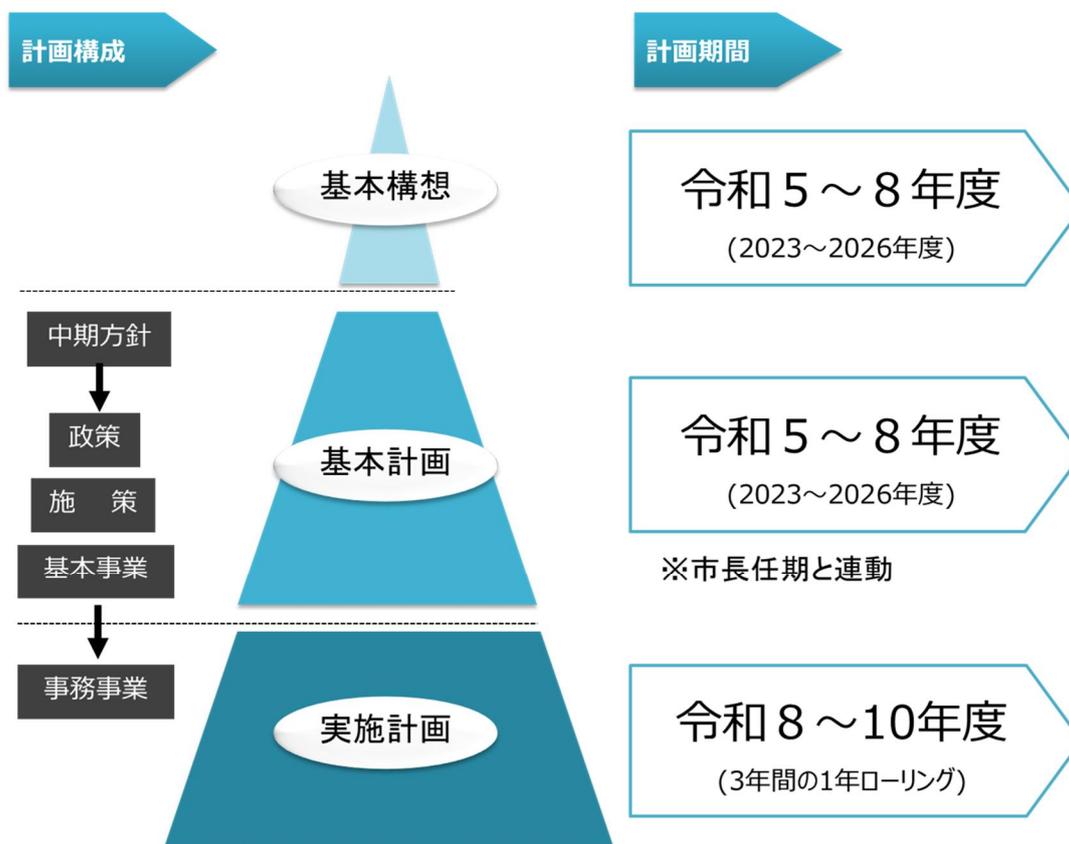
実施計画記載事業を進めるにあたっては、財源の確保に最大限努めるとともに、行政評価^{※1}の考え方を取り入れ、国の予算動向を考慮したうえ効果的・効率的に事業を進めます。

実施計画は、事業の見通しを示すため、向こう3年間で計画期間として策定し、毎年ローリング方式^{※2}により見直しを行います。

2 期間

本計画の期間は、令和8年度（2026年度）から令和10年度（2028年度）までの3か年とします。第3次山武市総合計画の第4期目の実施計画となります。

■第3次山武市総合計画の構成と期間



※1：行政評価

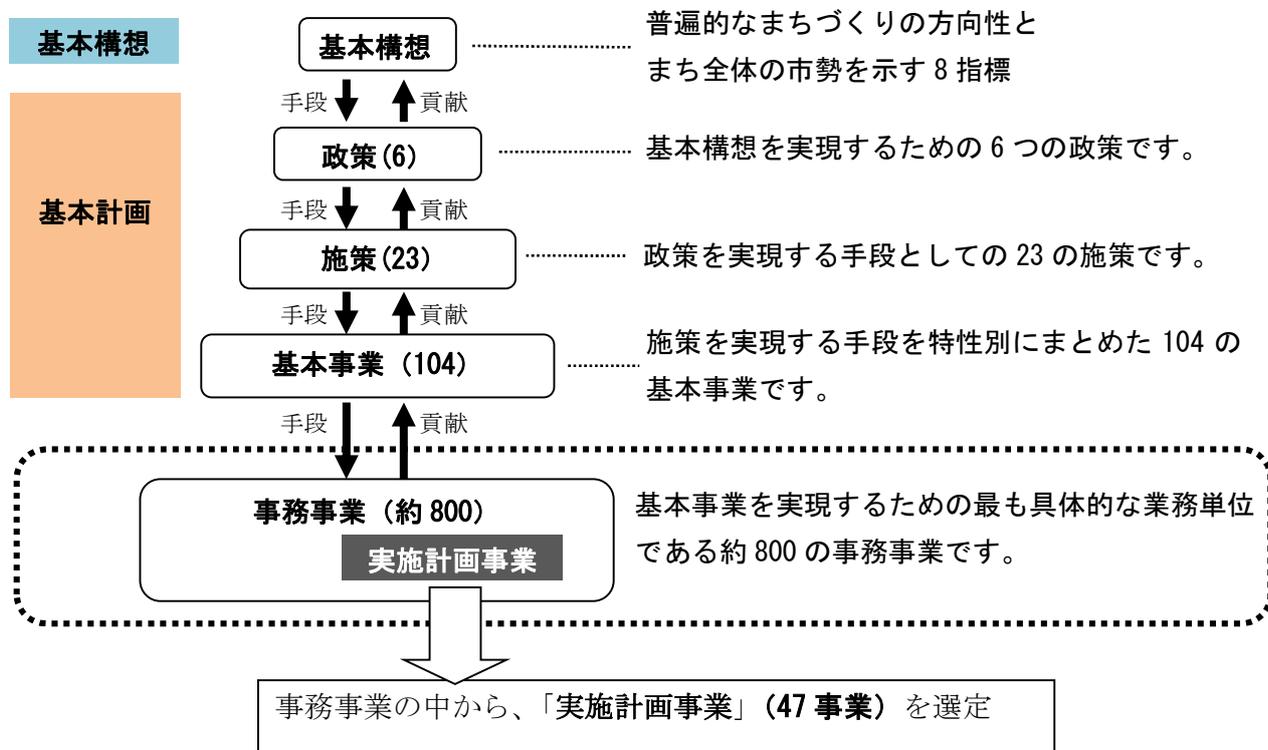
施策や基本事業について誰もがわかるように目標を設定し、実施後はその結果を踏まえて次の企画や実施に反映させ、限られた行政資源を有効に活用していくマネジメント（経営管理）の仕組みです。

※2：ローリング方式

総合計画など長期の事業計画の実施過程で、計画と実績を毎年チェックし、計画的な目標達成を図る方式です。

3 実施計画事業の位置付けと構成

「事務事業」の中から「実施計画事業」を選定し、それを中心に構成します。



4 実施計画事業の選定基準

実施計画事業は、事務事業の中から 2 つの視点と 3 つの基準を組み合わせ選定します。

2 つの視点とは、まちづくりの成果向上に貢献するという「**成果向上の視点**」、限られた資源の中で多額の支出を伴う事業への説明責任としての「**財政支出の視点**」となります。そこに下記表の 3 つの基準によって選定を行っています（対象事業は「3 実施計画事業一覧表」のとおり）。

		2 つの視点	
		成果向上	財政支出
3 つ の 基 準	基本計画で定めた 20 重点分野（基本事業）の成果向上のために、新たに取り組んだり、注力していく事業 ◆短縮表記: 重点分野	◎	○
	事業の終期がある建設やイベント等の大型事業 （道路や施設の建設や改修、大規模なイベント事業） ◆短縮表記: 大型事業(投資)	○	○
	施策の成果に対する貢献度が高い経常的に実施している事業 ◆短縮表記: 主要事業(ソフト)	○	△

※実施計画事業が、複数の視点、基準と重複する場合があります。

第2章 財政計画

1 計画期間内の財政見通し

国は、住民に身近な行政は、地方が広く担うとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことができるよう地方分権改革を推進しています。本市においても、地方の役割を念頭に置き、施策を進めているところです。

また、市総合計画を軸に新たな発想に基づき、限られた財源の中で何をどのように達成するかを見極めることが必要となっています。

このような中、計画期間内（令和8年度（2026年度）～令和10年度（2028年度））の財政収支について、次のとおり推計しました。

(1) 歳入見通し

ア 市税

過去の実績及び人口の減少等を考慮して推計しました。

イ 地方交付税

国の動向及び人口の減少等を考慮して推計しました。

ウ 譲与税・交付金等

国の動向等を考慮して推計しました。

エ 国県支出金

過去の実績及び実施計画事業の財源を考慮して推計しました。

オ 繰入金

実施計画事業の財源を考慮して推計しました。

カ 市債

実施計画事業の財源及び臨時財政対策債を考慮して推計しました。

キ その他の歳入

過去の実績を考慮して推計しました。

(2) 歳出見通し

ア 人件費

計画期間内の採用及び退職を考慮して推計しました。

イ 扶助費

国の動向及び人口の減少等を考慮して推計しました。

ウ 公債費

実施計画事業に係る市債及び臨時財政対策債等の借入予定を考慮して推計しました。

エ 補助費等・繰出金

地方独立行政法人さんむ医療センターや一部事務組合、特別会計への繰出等を考慮して推計しました。

オ 投資的経費

実施計画事業を含む臨時・投資的事業を考慮して推計しました。

カ その他の歳出

過去の実績を考慮して推計しました。

2 市の財政フレーム

一般会計ベース

《歳入》

(単位：百万円)

区分 \ 年度	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	合計
歳入総額	24,640	28,803	29,359	82,802
市税	5,817	5,794	5,753	17,364
地方交付税	7,710	7,830	7,900	23,440
譲与税・交付金等	2,010	2,016	2,020	6,046
国県支出金	4,441	4,804	4,842	14,087
繰入金	1,753	1,385	1,648	4,786
市債	773	5,197	5,425	11,395
その他	2,136	1,777	1,771	5,684

* 数値は、予算ベースの推計です。

《歳出》

(単位：百万円)

区分 \ 年度	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	合計
歳出総額	24,640	28,803	29,359	82,802
人件費	5,399	5,414	5,426	16,239
扶助費	4,293	4,376	4,416	13,085
公債費	2,504	2,454	2,463	7,421
補助費等	4,480	4,105	4,527	13,112
繰出金	2,144	2,132	2,132	6,408
投資的経費	1,612	6,229	6,321	14,162
その他	4,208	4,093	4,074	12,375
実施計画事業費	3,199	4,650	5,993	13,865

* 数値は、予算ベースの推計です。

実施計画事業一覧表

一般会計部門

(単位:千円)

事業費合計	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
令和7年度繰越額	808,773		
各年度当初予算計画額	2,390,073	4,649,507	5,993,356
うち一般財源ベース	1,340,068	1,668,941	1,649,868
総合計	3,198,846	4,649,507	5,993,356

特別会計部門

(単位:千円)

事業費合計	2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)
令和7年度繰越額			
各年度当初予算計画額	645,914	86,614	86,614
うち一般財源ベース	36,614	36,614	36,614
総合計	645,914	86,614	86,614

政策01 暮らしを支える快適なまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			備考	頁
				2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)		
01	01	01	作田川関連市道整備事業	5,721	5,721	10,721		○			14
01	01	03	成東駅南口線整備促進事業	26,231	126,285	29,419	○				14
01	01	05	地籍調査事業	3,641	155,185	126,830			○		15
01	01	05	〃 (令和7年度繰越額)	150,895					○		15
01	01	05	立地適正化計画策定事業	6,787	7,755	0	○				15
01	02	01	身近な公共交通確保事業	112,756	87,000	87,000	○				16
01	02	02	空港シャトルバス利用促進事業	33,688	34,000	34,000	○				16
01	03	03	防災行政無線再整備事業	10,241	0	891,910			○		17

政策02 住みやすい環境と安全なまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			備考	頁
				2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)		
02	01	03	防音家屋冷暖房設備維持管理補助事業	87,610	88,000	88,500			○		20
02	01	03	共同利用施設等施設改修事業	37,337	30,000	32,000		○			20

02	02	01	地球温暖化防止対策事業	199	181	181	○				21
02	02	01	省エネルギー等対策事業	4,150	4,150	4,150	○				21
02	02	03	浄化槽設置支援事業	60,668	60,668	60,668			○		22
02	04	03	防犯灯維持管理事業	30,186	30,186	30,186			○		22

政策03 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			備考	頁
				2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)		
03	01	02	認定農業者育成事業	12,000	12,000	12,000	○				27
03	01	02	地域農業経営支援事業	51,838	51,838	51,838	○				27
03	01	04	農業水路等長寿命化・防災減災事業	57,000	230,000	0		○			28
03	01	04	〃 (令和7年度繰越額)	394,320				○			28
03	01	04	ほ場整備事業	8,308	49,500	57,750		○			28
03	01	05	森林環境整備推進事業	22,819	20,000	20,000	○				29
03	02	01	エコノミックガーデニング推進事業	3,318	2,818	2,818	○				29
03	02	02	企業誘致促進事業	30,975	36,757	32,757	○				30
03	02	03	地域おこし協力隊事業(移住促進)	4,000	4,000	4,000	○				30
03	03	02	海岸施設維持管理事業	20,245	6,000	6,000		○			31

政策04 だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			備考	頁
				2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	重点分野	大型事業 (投資)	主要事業 (ソフト)		
04	01	01	一般介護予防事業【介護保険特別会計】	16,506	16,506	16,506	○				34
04	01	01	生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】	20,108	20,108	20,108			○		34
04	01	01	高齢者補聴器購入助成事業	600	600	600	○				35
04	03	06	地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業	919,245	945,282	945,282	○				35
04	03	06	地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】	609,300	50,000	50,000	○				36
04	04	01	こども園施設整備事業	14,857	14,857	14,857		○			36
04	04	04	子ども医療費助成事業	139,325	139,325	139,325			○		37
04	04	06	三世帯同居等支援事業	7,500	6,000	6,000	○				37

政策05 生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			備考	頁
				2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	重点 分野	大型 事業 (投資)	主要 事業 (ソフト)		
05	01	01	英語教育推進事業	3,444	3,288	3,480			○		40
05	01	04	ICTサポート事業	8,029	6,700	6,700			○		40
05	01	04	学校教育DX推進事業	9,879	19,908	19,908			○		41
05	01	05	成東中学校新校舎整備事業	21,513	939,144	2,941,000		○			41
05	01	05	〃 (令和7年度繰越額)	229,557				○			41
05	02	02	さんぶの森中央会館等施設改修事業	35,000	0	0		○			42
05	02	02	〃 (令和7年度繰越額)	9,310				○			42
05	02	02	成東文化会館改修事業	19,338	440,066	1,000		○			42
05	02	02	〃 (令和7年度繰越額)	14,432				○			42
05	03	03	成東総合運動公園施設改修事業	4,268	4,268	4,268		○			43

政策06 市民と行政が協働してつくるまちづくり

政策	施策	基本事業	実施計画事業名称	事業費(千円)			選定基準			備考	頁
				2026 (R8)	2027 (R9)	2028 (R10)	重点 分野	大型 事業 (投資)	主要 事業 (ソフト)		
06	01	02	地域まちづくり事業	7,800	8,100	8,100			○		46
06	02	03	ふるさと納税推進事業	175,000	175,000	175,000	○				46
06	02	03	市制施行20周年記念式典等実施事業	1,450	0	0	○				47
06	03	01	総合計画策定事業	6,900	0	0			○		47
06	03	05	機能移転・集約対応施設環境整備事業	35,860	728,000	0		○			48
06	03	05	本庁舎整備事業	261,272	0	0		○			48
06	03	05	〃 (令和7年度繰越額)	5,265				○			48
06	03	05	さんぶの森交流センターあらかぎ館施設改修事業	1,848	89,147	128,330		○			49
06	03	05	松尾出張所等移転事業	66,087	0	0		○			49
06	03	05	〃 (令和7年度繰越額)	4,994				○			49
06	03	05	図書館規模適正化事業	3,300	71,000	0	○				50
06	04	01	出納係事務費	17,840	16,778	16,778	○				50

4 【参考】第3次山武市総合計画政策体系・注力分野一覧表

基本構想

- ・海岸、田園、丘陵という豊かな自然環境を活かしたまちづくり
- ・成田国際空港と圏央道ネットワークを意識したまちづくり
- ・将来に渡って持続可能で魅力あるまちづくり



政策名	施策名	基本事業名	重点分野	
1 暮らしを支える快適なまちづくり	「都市基盤の整備」	1 地域核をネットワークする都市整備の推進	1 道路・橋りょうの整備・維持管理	
			2 成田空港周辺地域としての基盤整備	
			3 駅周辺の利便性の向上	●
	2 持続可能な公共交通網の整備推進	1 市内における交通手段の確保	●	
		2 バスでの成田空港方面へのアクセス向上		
		3 鉄道の利便性向上		
	3 災害に強い強靱なまちづくりの推進	1 防災意識・知識の向上		
		2 地域防災力の向上		
		3 災害対応力の向上		
4 強靱化対策の推進		●		
5 消防力の充実				
2 住みやすい環境と安全なまちづくり	「暮らしやすい環境の整備」	1 生活環境の充実	1 生活公害の対策	
			2 美化運動の推進と不法投棄防止対策	
			3 航空機騒音等の対策	
	2 脱炭素・循環型社会の形成	1 地域脱炭素化の推進	●	
		2 3Rの推進とごみ処理の適正化		
		3 汚水処理の推進		
	3 上水道の充実	1 安定給水の確保		
		2 水質の安全性の確保		
		3 地震等の災害対策		
		4 経営の健全化と広域化の推進		
	4 防犯・交通安全の推進	1 防犯体制の充実		
		2 児童・生徒の安全確保		
3 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の管理				
4 消費者トラブルの防止				
5 交通安全意識の向上				
3 にぎわい創出する豊かな暮らしを	「産業経済の振興」	1 農林水産業の振興	1 経営の安定化の推進	
			2 担い手の育成・支援	●
			3 市内農林水産物の知名度向上と消費拡大	
	2 商工業の振興と地域経済活性化	4 農業基盤整備の推進		
		5 森林再生の推進	●	
		1 経営体の体質強化・育成と市内消費の推進	●	
	3 観光の振興	2 工業の振興	●	
		3 成田空港経済圏の形成	●	
		1 魅力ある観光事業の推進	●	
			2 海岸を活用した観光推進	
			3 観光情報の発信	

政策名	施策名	基本事業名	重点分野	
4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり 「保健・福祉・医療の充実」	1 高齢者福祉の充実	1 生きがいづくりと介護予防の推進	●
			2 暮らしを支えるサービスの充実	
			3 支えあいの仕組みづくりの促進	
			4 介護保険サービスの推進と適正運営	
			5 高齢者の人権尊重	
		2 障がい者（児）福祉の充実	1 自立支援サービスの促進	
			2 地域生活支援の促進	
			3 発達に気になる子への支援	
			4 障がいのある人の人権尊重	
		3 健康づくりの推進	1 心身の健康管理の充実	●
			2 健診の受診率向上と生活習慣の改善	
			3 母子の健康管理	
			4 子どものむし歯対策の推進	
			5 感染症等対策の推進	
			6 医療体制の充実	●
			7 健康保険制度の安定的な運営	
		4 子育ての支援	1 幼保機能の充実	
			2 学童保育の充実	
			3 子育て不安の軽減	
			4 子育て家庭への援助	
5 こどもの人権の尊重				
6 次世代育成に係る家族形成の支援	●			
5 地域福祉の充実とセーフティネットの推進	1 地域福祉の担い手育成			
	2 社会福祉機関・団体の充実			
	3 生活困窮者自立支援の充実			
	4 生活保護制度の適正な実施			
	5 公営住宅の維持管理			
5	生涯を通じて人と人が学びあえるまちづくり 「教育・文化の振興」	1 学校教育の充実	1 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	
			2 「健やかな体」の育成	
			3 「豊かな心」を育む	
			4 ICT教育の実践	
			5 教育環境の整備	●
			6 地域と学校の協働体制の推進	
		2 生涯学習の推進	1 主体的な学習の推進	
			2 生涯学習施設の利用促進	
			3 文化財の保護・活用	
			4 芸術文化活動の充実	
			5 青少年の育成	
		3 スポーツの振興	1 スポーツ活動の充実	
			2 体育関係団体・指導者の育成	
		4 人権尊重のまちづくり	3 体育施設の利用促進	
			1 人権教育・人権啓発の推進	
			2 人権擁護の推進	
3 男女共同参画の推進				
6	市民と行政が協働してつくるまちづくり 「コミュニティ推進と行財政の効率化」	1 協働と交流によるまちづくり	1 区・自治会活動の活性化	
			2 市民活動の活性化	
			3 協働のまちづくり推進の仕組みづくり	
			4 多文化共生社会の推進	
		2 開かれた市政とまちの魅力発信	1 広報の充実	
			2 広聴の充実	
			3 市の魅力発信の強化	●
			4 議会情報の公開の推進	
		3 計画的・効率的な行財政運営	1 行政経営の推進	
			2 人材育成と効率的な組織運営	
			3 健全な財政運営	●
			4 税収の確保	
			5 公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	●
			6 自治体DXの推進と市民サービスの向上	●
		4 公正確実な事務の執行	1 適正な会計処理	
			2 積極的な選挙啓発	
			3 監査の充実	
			4 情報公開及び個人情報保護の推進	
			5 適正な戸籍・住民基本台帳事務管理	
			6 公平・公正な課税	

第3章 分野別計画

【分野別計画の見方】

分野別計画は、①「施策」と「基本事業」のページと、
②「実施計画事業」の個表のページで構成されています。

①「施策」と「基本事業」のページの見方

「政策」の名称です。
政策は全部で6政策あります。

「基本事業」の名称です。基本事業は
全部で104あります。

「施策」の名称で
す。施策は全部で
23あります。

この「基本事業」が
めざす、将来の山武
市の姿です。

「基本事業」がめざ
す姿に対する達成
度を、指標（モノサ
シ）として示してい
ます。

政策1 暮らしを支える快適なまちづくり

施策1-1 地域核をネットワークする都市整備の推進

1-1-1 道路・橋りょうの整備・維持管理

ねらい (めざす姿)	道路・橋りょうの整備、適切な維持管理で安全に通行でき、利便性が向上します。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
道路の拡幅・改良・新設延長（計画期間 累計）(Km)	0	8	作田川関連市道整備事業 成東259号線道路改良事業 上横地・松ヶ谷線外防災ネットワ ーク道路整備事業
道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵によ る損害賠償件数（件）	1	0	蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワ ーク道路整備事業 橋梁長寿命化修繕事業

第3次総合計画策定時（令和3年度）に取得した値
で、目標を設定する上での基準としています。値の
取得は、「まちづくりアンケート」や業務データから
行っています。

※令和3年度に取得可能な最新の値となっているた
め、3年度以前の値を使用しているものもあります。

この「基本事業」に関連する
「実施計画事業」です。
「実施計画事業」ごとに個表があります。

令和8年度の目標値です。

- ・重点分野：政策的に成果を向上させることをめざし、重点的な予算確保や既存事業の見直しによる改善、新たな事業展開を図るため、高い水準で目標値を設定します。
- ・通常分野：選択と集中の観点から、法令及び安全面からの対応等を除き、現在の事業内容により、維持向上を図る水準で目標値を設定します。

②「実施計画事業」の個表のページの見方

この実施計画事業の上位政策・施策・基本事業です。

「実施計画事業」の名称です。

実施計画事業名					
施策名			担当部署		
基本事業名			計画年度		
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画		
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）					
指標・事業費の推移			単位	令和〇年度当初	令和〇年度計画
区分	指標名称			令和〇年度計画	令和〇年度計画
活動指標①					
活動指標②					
成果指標①					
成果指標②					
事業費		当初予算	千円		
		令和〇年度繰越額	千円		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業として選定した基準を示しています。

「◆手段」の活動量・活動内容を、数値で示す指標(モノサシ)です。例としては、開催回数、参加者数、整備延長などがあります。

「◆意図」の達成度を数値で示す指標(モノサシ)です。事業を行うことによって、「◆対象」にもたらされた効果を表します。

政策1 暮らしを支える快適なまちづくり

施策1-1 地域核をネットワークする都市整備の推進

1-1-① 道路・橋りょうの整備・維持管理

ねらい (めざす姿)	道路・橋りょうの整備、適切な維持管理で安全に通行でき、利便性が向上します。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
道路の拡幅・改良・新設延長（計画期間累計）(Km)	0	8	作田川関連市道整備事業
道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数（件）	1	0	

1-1-③ 駅周辺の利便性の向上

ねらい (めざす姿)	駅周辺の整備が行われることにより、利便性が向上します。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
駅周辺の利便性に対する満足度(駅利用者のみ) (%)	62.0	64.0	成東駅南口線整備促進事業

1-1-⑤ まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

ねらい (めざす姿)	まちなみ、家屋、土地が適正に管理されることにより、土地の有効活用が図られます。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
空家改善数（計画期間累計）(件)	0	68	地籍調査事業 立地適正化計画策定事業
景観条例指導件数（件）	0	0	

施策 1-2 持続可能な公共交通網の整備推進

1-2-① 市内における交通手段の確保

ねらい (めざす姿)	市内の交通手段の利便性を高め、利用者が増加しています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
市内公共交通利用者数（基幹バス、乗合タクシー、運行支援路線バス等）（人）	124,803	126,000	身近な公共交通確保事業
バス運行状況の満足度（%）	41.8	50.0	

1-2-② バスでの成田空港方面へのアクセス向上

ねらい (めざす姿)	成田空港方面へのバス運行により、アクセスが向上し、利用者の利便性が高まります。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
成田空港方面への年間バス利用者数（人）	15,358	26,500	空港シャトルバス利用促進事業

施策 1-3 災害に強い強靱なまちづくりの推進

1-3-③ 災害対応力の向上

ねらい (めざす姿)	災害への備えを行い、災害発生時に迅速な対応がとれる体制が整備されています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
職員訓練（機能別、避難所開設・運営等）回数（回）	3	5	防災行政無線再整備事業
食糧・飲料・物品の備蓄率（%）	100.0	100.0	
災害情報発信システム・防災施設の不具合件数（件）	2	0	

実施計画事業名		作田川関連市道整備事業			[619]		
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進	担当部署	建設環境部 土木課			
基本事業名	01	道路・橋りょうの整備・維持管理	計画年度	平成15年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
市民等			<p>県河川改修事業で設置する管理用道路（幅員3m）の施行にあたり、市が隣接地（2m～4m）の用地を確保することにより、県が管理用道路を兼ねた市道整備を行います。</p> <p>現在、河川に架設されている橋梁の架替工事及び市道整備に関する負担金を県に納入します。</p> <p>事業費 620,000千円（県への負担金）80,000千円（用地買収費）合計700,000千円</p> <p>架替え対象橋梁数 8箇所、市道整備延長 5.28Km</p> <p>市道整備箇所 山武市成東地先（加持橋）～山武市森地先（日向橋）</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
道路利用者の利便性が向上します。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	用地交渉回数		回	20	20	20	20
活動指標②							
成果指標①	用地取得済面積		m ²	7,600	7,600	7,600	7,600
成果指標②							
事業費		当初予算	千円	6,048	5,721	5,721	10,721
		令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		成東駅南口線整備促進事業			[1548]		
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進	担当部署	建設環境部 都市整備課			
基本事業名	03	駅周辺の利便性の向上	計画年度	平成24年度～ 令和10年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
<ul style="list-style-type: none"> 市民 都市計画道路 			<p>【事業概要】</p> <p>千葉県が実施する成東駅南口線（都市計画道路）の道路整備費の一部を負担します。</p> <p>延長 約300m、幅員18m、買収面積 約4,600m²、件数68件</p> <p>【全体計画】</p> <p>H24 都市計画事業認可の取得、測量、詳細設計業務の実施</p> <p>H25 電線共同溝予備設計</p> <p>H26 電線共同溝詳細設計</p> <p>H25～R10 用地・物件調査、用地・補償契約の実施、工事の実施</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
成東駅南口へのアクセス向上が図られます。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	年度当たりの整備率（事業費ベース）		%	100	100	100	100
活動指標②							
成果指標①	満足度		%	64	64	64	64
成果指標②	全体整備率（事業費ベース）		%	56.18	58.94	89.35	100
事業費		当初予算	千円	14,325	26,231	126,285	29,419
		令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		地籍調査事業			[635]			
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進	担当部署	建設環境部 土木課				
基本事業名	05	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用	計画年度	平成07年度～令和24年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
山武地域の土地			土地一筆ごとにその所有者、地番、地目及び境界を調査した後、測量し面積を測定します。その成果として地籍図及び地籍簿を作成し、新たに法務局の地図が更新され登記簿が修正されます。 事業着手：平成7年～（旧山武町） 調査済面積：17.8km ² （埴谷,美杉野,椎崎,矢部,木原の一部）					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			<R8計画> 測定:大木(2) 1.82km ² 、立会調査:武勝・下布田 1.81km ² <R9計画> 測定:武勝・下布田 1.81km ² 、立会調査:雨坪・森(1) 1.87km ² <R10計画> 測定:雨坪・森(1) 1.87km ² 、立会調査:森(2) 1.87km ²					
土地の境界と面積等が明確になり、正確な土地の状況が登記簿と公図に反映されます。								
指標・事業費の推移								
区分	指標名称		単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
活動指標①	地籍調査事業の協力依頼通知件数		通	1,220	510	1,140	1,140	
活動指標②	立会い調査回数		回	600	600	600	600	
成果指標①	地籍調査実施面積		km ²	2.01	1.82	1.81	1.87	
成果指標②	地籍調査後の法務局に送付した筆数		筆	0	1,820	615	501	
事業費			当初予算	千円	149,464	3,641	155,185	126,830
			令和07年度繰越額	千円		150,895		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		立地適正化計画策定事業			[2181]			
施策名	01	地域核をネットワークする都市整備の推進	担当部署	建設環境部 都市整備課				
基本事業名	05	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用	計画年度	令和04年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
市民・職員			【事業概要】都市再生特別措置法の改正により、平成26年度に「立地適正化計画」が制度化され、これにより都市計画法を中心とした従来の土地利用規制に加え、居住や都市機能の誘導と公共交通の連携による集約型都市構造の形成に向けた取組みを推進することが可能となりました。立地適正化計画は、居住機能や医療・福祉・商業などの都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスタープランとなります。 【全体計画】 ・計画策定の必要性の検討（令和4・5年度） ・国費要望（令和7年度） ・計画策定（令和8・9年度）					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
歩いて暮らせる集約型の都市づくりを実現するために、医療・商業・福祉・教育等の都市機能の立地のほか、人口分布や公共交通の配置状況を踏まえた実現性の高い方針を定め、コンパクトシティ・プラス・ネットワークのまちづくりを進めるため本事業を実施します。								
指標・事業費の推移								
区分	指標名称		単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
活動指標①	庁内会議等の開催回数		回	0	1	3		
活動指標②								
成果指標①	策定スケジュールに対する進捗率		%	50	60	100		
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	0	6,787	7,755	0
			令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		身近な公共交通確保事業				[102]		
施策名	02	持続可能な公共交通網の整備の推進		担当部署	総合政策部 企画政策課			
基本事業名	01	市内における交通手段の確保		計画年度	平成18年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市民 交通弱者				<ul style="list-style-type: none"> 山武市地域公共交通活性化協議会へ補助金を交付し、協議会運営、基幹バス及び乗合タクシーの運行等を実施します。 「山武市地域公共交通計画」に基づき、各交通手段の連携・維持向上を図り、より公共交通を使いやすい環境づくりに取り組みます。 				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
日常生活の移動手段が確保されています。								
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	基幹バス・乗合タクシー年間運行延回数			回	29,085	34,000	34,000	34,000
活動指標②								
成果指標①	基幹バス・乗合タクシー1日当たりの利用者数			人	220	220	220	220
成果指標②								
事業費		当初予算		千円	87,000	112,756	87,000	87,000
		令和07年度繰越額		千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		空港シャトルバス利用促進事業				[105]		
施策名	02	持続可能な公共交通網の整備の推進		担当部署	総合政策部 空港地域振興課			
基本事業名	02	バスでの成田空港方面へのアクセス向上		計画年度	平成13年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市民 芝山鉄道延伸連絡協議会				<p>空港シャトルバスは、芝山鉄道延伸連絡協議会（山武市、芝山町及び横芝光町で構成）が実施する事業で、成田国際空港と九十九里地域を結ぶバス路線を確保・充実することにより、地域住民の交通の利便性向上を図ります。</p> <p><バスの運行ルート等> 空港第2旅客ターミナル～横芝屋形海岸 停留所17箇所（うち山武市内9箇所） 大型バス2台で1日往復12便 365日運航を行います。</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
市内と成田国際空港間の交通利便性が確保されます。								
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	年間運行のべ回数			本	8,760	8,760	8,760	8,760
活動指標②	協議会（総会・幹事会）の開催回数			回	4	4	4	4
成果指標①	年間利用者数（山武市内9停留所）			人	30,000	30,000	30,000	30,000
成果指標②								
事業費		当初予算		千円	32,176	33,688	34,000	34,000
		令和07年度繰越額		千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		防災行政無線再整備事業				[2259]			
施策名	03	災害に強い強靱なまちづくりの推進		担当部署	総務部 消防防災課				
基本事業名	03	災害対応力の向上		計画年度	令和06年度～令和12年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市民 防災行政無線				市町村合併に伴うシステムの統合から14年が経過し、設備更新が必要となってきている防災行政無線について、市に最適な防災行政無線システムを選定し、整備工事を実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
市に最適な防災行政無線システムを選定し、導入することで安定した運用が行えるとともに、防災・行政情報が市民に確実に伝達できるようになります。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	防災行政無線再整備数			基	0	1	1	1	
活動指標②									
成果指標①	事業進捗率			%	0	50	60	80	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円		10,241		891,910
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

政策 2 住みやすい環境と安全なまちづくり

施策 2-1 生活環境の充実

2-1-③ 航空機騒音等の対策

ねらい (めざす姿)	地域住民の航空機騒音による生活公害が軽減します。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
航空機騒音対策に対する満足度 (%)	78.5	80.0	防音家屋冷暖房設備維持管理補助事業 共同利用施設等施設改修事業

施策 2-2 脱炭素・循環型社会の形成

2-2-① 地域脱炭素化の推進

ねらい (めざす姿)	市民の環境意識が高まり、省エネルギーや再生可能エネルギーの利用が増え、脱炭素が進んでいます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
再生可能エネルギーの導入量 (k w)	97,478	150,020	地球温暖化防止対策事業 省エネルギー等対策事業
山武市役所における温室効果ガス (CO ₂ 等) 排出量 (t CO ₂)	4,274	3,573	
木質バイオマス発電の燃料として活用された木材量 (t)	3,505.8	4,732.8	
省エネへの生活様式平均実践項目数 (項目)	2.80	3.50	

2-2-③ 汚水処理の推進

ねらい (めざす姿)	適切な汚水処理を推進することで、生活環境と水質が保全されています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
合併処理浄化槽設置基数 (基)	58	70	浄化槽設置支援事業
農業集落排水供用戶数 (戸)	971	1,000	

施策 2-4 防犯・交通安全の推進

2-4-③ 犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の管理

ねらい (めざす姿)	防犯施設が適切に維持管理、機能強化されることで、犯罪にあわないようになっています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
防犯灯新設・移設・修繕・撤去箇所数(計画期間累計)(箇所)	0	100	防犯灯維持管理事業

実施計画事業名		防音家屋冷暖房設備維持管理補助事業			[114]			
施策名	O1	生活環境の充実		担当部署	総合政策部 空港地域振興課			
基本事業名	O3	航空機騒音等の対策		計画年度	平成19年度～令和07年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
成田国際空港（株）の助成による空調器設置者〔騒防法第1種区域内〕 （財）成田空港周辺地域共生財団の助成による空調器設置者〔隣接区域内及び騒防法第1種区域内〕				国土交通省告示により指定された騒防法第1種区域及び財）成田空港周辺地域共生財団が定めた第1種区域の隣接区域内で、成田国際空港（株）及び成田空港周辺地域共生財団の助成を受けて設置した冷暖房設備の維持管理費の軽減を図るため当該設置者に補助金を交付します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				1月 該当予定者に申請通知 1月～2月 申請受付 2月～3月 交付				
・航空機騒音対策に対する満足度が向上します。								
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	補助金申請件数			件	1,250	1,280	1,300	1,350
活動指標②								
成果指標①	補助金交付件数			件	1,250	1,280	1,300	1,350
成果指標②								
事業費		当初予算		千円	84,610	87,610	88,000	88,500
		令和07年度繰越額		千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		共同利用施設等施設改修事業			[1474]			
施策名	O1	生活環境の充実		担当部署	総合政策部 空港地域振興課			
基本事業名	O3	航空機騒音等の対策		計画年度	平成23年度～令和07年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
地区共同利用施設 コミュニティ施設 施設利用対象市民				航空機騒音対策事業費交付金の交付対象地区から修繕の要望のあった施設について、緊急性や事業規模を確認したうえで実施年度の計画を構築し、修繕を行います。 また、空調機に関しては、機能低下している施設より順次更新工事を行います。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
円滑に施設が利用され、重大事故の未防止など施設の利用上の安全確保が図られています。								
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	区長等との協議回数（共同利用施設）			回	10	10	10	10
活動指標②	区長等との協議回数（コミュニティ施設）			回	10	10	10	10
成果指標①	共同利用施設改修件数			件	5	2	5	5
成果指標②	コミュニティ施設改修件数			件	5	5	5	5
事業費		当初予算		千円	87,011	37,337	30,000	32,000
		令和07年度繰越額		千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		地球温暖化防止対策事業			[597]				
施策名	O2	脱炭素・循環型社会の形成		担当部署	建設環境部 環境保全課				
基本事業名	O1	地域脱炭素化の推進		計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市民				温室効果ガスの排出の量の削減並びに吸収作用の保全及び強化その他地球温暖化の防止を図るための取り組みを行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素、省エネの啓発 ・緑のカーテンの設置 ・地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の見直し（R7） ・カーボンニュートラル都市ガス導入（R6～） ・地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に係る事業の検討 ・カーボンニュートラル環境講座の開催（R8） ・営農型太陽光発電事業の推進 					
環境にやさしい生活様式を実践する方が増え、二酸化炭素排出量が抑制されています。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	緑のカーテンの面積			m ²	642	677	677	677	
活動指標②	広報で啓蒙する			回	12	12	12	12	
成果指標①	省エネへの生活様式平均実践項目数			個	3.33	3.5	5	5.3	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	181	199	181	181
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		省エネルギー等対策事業			[1544]				
施策名	O2	脱炭素・循環型社会の形成		担当部署	建設環境部 環境保全課				
基本事業名	O1	地域脱炭素化の推進		計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市民（世帯）				家庭における地球温暖化対策の促進に加え、電力の強靱化を図るため、住宅用省エネルギー設備等を導入する者に対し補助金を交付します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				【補助対象】					
住宅用省エネルギー設備等の設置により、家庭における地球温暖化対策が促進されます。				エネファーム、定置用リチウムイオン蓄電システム、窓の断熱改修、電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、V2H充放電設備、集合住宅充電設備、住民の合意形成のための資料作成費					
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	広報等で啓発した回数			回	2	2	2	2	
活動指標②									
成果指標①	補助金を活用して省エネ設備を導入した世帯数			世帯	45	45	45	45	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	4,150	4,150	4,150	4,150
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		浄化槽設置支援事業			[598]				
施策名	02	脱炭素・循環型社会の形成		担当部署	建設環境部 環境保全課				
基本事業名	03	汚水処理の推進		計画年度	平成27年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市民（くみ取り槽、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換する者。）				くみ取り槽、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換する場合に補助を行い、合併処理浄化槽の設置を促進します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
未処理の生活排水が排出されなくなります。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	1年間の浄化槽補助金申請件数			件	70	70	70	70	
活動指標②									
成果指標①	単独浄化槽設置基数			基	5,754	5,736	5,705	5,678	
成果指標②	し尿処理世帯戸数			戸	1,918	1,898	1,878	1,858	
事業費				当初予算	千円	58,448	60,668	60,668	60,668
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		防犯灯維持管理事業			[189]				
施策名	04	防犯・交通安全の推進		担当部署	総務部 市民自治支援課				
基本事業名	03	犯罪がおこりにくい環境に向けての施設設備の管理		計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
・市民 ・既設防犯灯				・夜間における犯罪防止や市民の安全・安心を確保するため、効果的な防犯灯設備の設置及び管理を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
防犯灯が適切に管理されていることにより、夜間における危険箇所が減少し、安全が確保されます。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	管理基数			基	8,143	8,145	8,155	8,165	
活動指標②									
成果指標①	苦情件数			件	0	0	0	0	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	30,961	30,186	30,186	30,186
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）



政策3 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり

施策3-1 農林水産業の振興

3-1-② 担い手の育成・支援

ねらい (めざす姿)	新たに農業を行う方が増加するとともに、既存農地が担い手に引き継がれています。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
農用地利用集積率 (%)	31.2	51.0	認定農業者育成事業 地域農業経営支援事業
新規就農者数 (計画期間累計) (人)	0	12	

3-1-④ 農業基盤整備の推進

ねらい (めざす姿)	農業基盤が整備され、受益地の効率性・生産性が向上します。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
国営、県営等の有利な補助制度を活用した農業基盤整備の事業完了数 (箇所)	5	7	農業水路等長寿命化・防災減災事業 ほ場整備事業

3-1-⑤ 森林再生の推進

ねらい (めざす姿)	荒廃した森林が再生するために適切な管理がされ、木材の生産環境が整っています。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
森林整備事業年間実施箇所数 (箇所)	20	30	森林環境整備推進事業
市補助制度を活用し、搬出された木材量 (t)	6,032	8,144	

施策 3-2 商工業の振興と地域経済活性化

3-2-① 経営体の体質強化・育成と市内消費の推進

ねらい (めざす姿)	新規創業や経営改善を行い、魅力を高め、市内消費が推進されます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
市内で日用品や食料品を買う市民の割合 (%)	66.4	67.0	エコノミックガーデニング推進事業
新規法人登録件数(計画期間累計) (件)	0	360	
法人市民税の増加事業所割合 (%)	20.0	20.0	

3-2-② 工業の振興

ねらい (めざす姿)	製造業等の振興により、雇用が促進されています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
市内工業団地の従業者数 (人)	1,768	1,800	企業誘致促進事業
従業員一人当たりの製造品出荷額(4人以上の事業所) (千円)	43,142	43,531	

3-2-③ 成田空港経済圏の形成

ねらい (めざす姿)	成田空港の近接性を活かし、経済を含めたあらゆる面で連携が取られることで、市民の雇用が創出されます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
成田空港周辺自治体としての取組件数 (件)	5	7	地域おこし協力隊事業 (移住促進)
成田空港内で働く市内従業員数 (人)	630	700	

施策 3-3 観光の振興

3-3-② 海岸を活用した観光推進

ねらい (めざす姿)	海岸の観光施設が充実し、ブルーフラッグ取得の美しい海岸と豊かな自然環境を維持することで、多くの観光客が訪れます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
観光施設(海水浴場)の利用者数 (人)	69,000	70,000	海岸施設維持管理事業
海岸を利用した撮影及び活動件数 (件)	84	126	

実施計画事業名		認定農業者育成事業			[447]				
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	産業振興部 農政課				
基本事業名	02	担い手の育成・支援		計画年度	平成18年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市内認定農業者				市内認定農業者が農業経営改善に必要とする農業用機械（貨物自動車を除く。）及び農業用施設に要する経費の10%以内を限度額200,000円（スマート農業関連機械及び施設については、経費の20%以内を限度額500,000円）として、同一年度内に一度限り助成します。 申請受付を4月～5月末まで行います。 なお交付を受けた翌年度については事業申請できません。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				※認定農業者は、年間農業所得520万円以上・年間労働時間1,800～2,000時間以下の育成目標を達成できる経営改善計画を提出して、県・農協・農業委員会の意見を聞いたうえで市長に認定されます。					
機械・施設の導入・更新が促進され、作業の省力化・効率化が進むことで、農業経営が改善されています。									
指標・事業費の推移									
区分	指標名称			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
活動指標①	事業要望件数			件	35	36	36	36	
活動指標②	補助金交付件数			件	35	36	36	36	
成果指標①	交付額			円	7,500,000	12,000	12,000	12,000	
成果指標②	認定農業者増加件数			人	0	0			
事業費				当初予算	千円	7,800	12,000	12,000	12,000
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準：重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		地域農業経営支援事業			[1667]				
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	産業振興部 農政課				
基本事業名	02	担い手の育成・支援		計画年度	平成24年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
農業者				人・農地プランの進捗管理及び新規就農者に対する助成を行う事業です。 令和5年度から「人・農地プラン」が「地域計画」として法定化され、令和6年度末までの策定が必要となるため、準備業務（アンケート調査・集計、地域計画現況図・目標図作成、各地域での話し合い等）を実施します。 また、新規就農者・農業後継者支援として次の事業を実施します。 ①担い手として認定された50歳未満の新規就農者へ資金を交付し就農を支援します。 ②農業経営体育成セミナーを受講する農業後継者へ助成します。 ③地域の担い手から経営継承した後継者の経営発展に向けた取り組みに対し助成します。 ④担い手として認定された50歳未満の新規就農者の就農後の経営発展のための機械・施設導入費用に対し助成します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				新規就農者や農業後継者を支援することで、地域農業の担い手が確保されています。					
指標・事業費の推移									
区分	指標名称			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
活動指標①	マスタープラン作成地区数			箇所	13	13	13	13	
活動指標②									
成果指標①	経営開始資金（旧農業次世代人材投資資金）交付件数			人	14	14	14	14	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	57,389	51,838	51,838	51,838
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準：重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		農業水路等長寿命化・防災減災事業				[1996]			
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	産業振興部 農政課				
基本事業名	04	農業基盤整備の推進		計画年度	平成30年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
受益対象農地				老朽化した農業水路等の農業水利施設の整備、更新等を地域の実情に応じて実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
農業水利施設の整備、更新等により生産基盤が整備されています。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	整備更新等に係る事業数			件	4	2	2		
活動指標②									
成果指標①	事業実施済地区数			地区	4	2	2		
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	302,000	57,000	230,000	
				令和07年度繰越額	千円		394,320		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		ほ場整備事業				[1997]			
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	産業振興部 農政課				
基本事業名	04	農業基盤整備の推進		計画年度	平成30年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
受益対象農地				担い手への農地の集積・集約化を加速するため、受益対象農地について、区画整理、農用地造成等の基盤整備事業を実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
担い手へ農地が集積・集約化され、耕作放棄の発生が防止されています。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	事業実施予定地区数			地区	3	3	3	3	
活動指標②									
成果指標①	事業採択申請件数			件	2	1	1	1	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	13,548	8,308	49,500	57,750
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		森林環境整備推進事業				[2009]				
施策名	01	農林水産業の振興		担当部署	産業振興部 農政課					
基本事業名	05	森林再生の推進		計画年度	令和01年度～					
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画						
市内山林所有者、地域林業事業者、市内小規模林業家				森林環境譲与税を活用し、森林整備の推進、森林の整備を担うべき人材の育成、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材利用の促進等に関する施策を実施します。						
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
森林環境譲与税を活用することで、荒廃した森林の整備が促進されます。										
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画		
区分	指標名称									
活動指標①	森林環境整備に係る取組数			件	3	4	4	4		
活動指標②										
成果指標①	整備が実施された面積			ha	7	6	6	6		
成果指標②	受入れた間伐材、被害材等の搬入量			t	730	600	600	600		
事業費				当初予算	千円	22,458	22,819	20,000	20,000	
				令和07年度繰越額	千円					

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		エコノミックガーデニング推進事業				[1802]				
施策名	02	商工業の振興と地域経済活性化		担当部署	産業振興部 商工観光課					
基本事業名	01	経営体の体質強化・育成と市内消費の推進		計画年度	平成26年度～					
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画						
市内中小企業、小規模事業者				<p>企業家精神あふれる地元の中小企業、小規模事業者が長生きして繁栄するようなビジネス環境を創出します。</p> <p>平成28年度に設立された「さんむエコノミックガーデニング推進協議会」を中心に、次の内容によりエコノミックガーデニング推進事業を展開します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主研究グループによる新商品開発等新たな取組みに対する支援 ・地域経済を支える次世代育成活動（キャリア教育） ・協議会を中心とした異業種間連携の構築 ・専門家によるビジネス相談窓口の開設及び創業支援 ・ビジネス講座によるスキルアップ支援 ・地域経済活性化イベント等の実施支援 						
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
地元企業が成長し、雇用が確保されるとともに経営が安定します。										
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画		
区分	指標名称									
活動指標①	活動事業数			事業	13	15	15	15		
活動指標②										
成果指標①	参加事業所数			所	90	115	120	125		
成果指標②										
事業費				当初予算	千円	2,818	3,318	2,818	2,818	
				令和07年度繰越額	千円					

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		企業誘致促進事業			[2077]				
施策名	02	商工業の振興と地域経済活性化			担当部署	総合政策部 企画政策課			
基本事業名	02	工業の振興			計画年度	令和02年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
企業					<p>◆企業立地支援制度（山武市企業立地促進条例） 市内に工場・事業所等を新設又は増設した企業に対し奨励金を交付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業立地奨励金(対象固定資産税の納税額相当額・5年間) ・雇用促進奨励金(対象雇用者1人20万円・上限2,000万円) ・埋蔵文化財発掘調査奨励金(対象調査費の1/2・上限500万円) <p>◆新たな産業用地の検討</p> <p>【産業用地開発事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度 産業用地候補地検討調査（事前調査） ・令和8年度 産業用地候補地検討調査（適地調査） ・令和9年度 基本計画調査 ・令和10年度 地形測量ほか 				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
市内に新たな企業が立地することにより、地域経済の活性化及び雇用の場の拡大が図られます。									
指標・事業費の推移					単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称								
活動指標①	企業誘致支援制度の周知PR回数				回	5	5	5	5
活動指標②	企業との相談回数				回	36	36	36	36
成果指標①	企業等からの照会件数				件	24	24	24	24
成果指標②	企業立地・拡張件数				件	1	1	1	1
事業費				当初予算	千円	23,094	30,975	36,757	32,757
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		地域おこし協力隊事業（移住促進）（新規）			[2298]				
施策名	02	商工業の振興と地域経済活性化			担当部署	総合政策部 企画政策課			
基本事業名	03	成田空港経済圏の形成			計画年度	令和07年度～令和10年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画				
市外住民（移住希望者）					<p>令和7年度 募集要項作成等 準備行為～募集、事前研修 令和8年度 委嘱・活動開始（2名） 令和9年度 通常運用 令和10年度 任期最終年、次期隊員募集 （任期3年に合わせたローテーション）</p>				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
地域おこし協力隊が行う移住相談やシティプロモーションにより、市外住民の本市への移住が促進されます。									
指標・事業費の推移					単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称								
活動指標①	地域おこし協力隊員の活動日数（人日）				人日		400	400	400
活動指標②	情報発信回数				件		0	20	30
成果指標①	移住相談件数				件		40	45	50
成果指標②	発信した情報の閲覧数				件		0	1,000	2,000
事業費				当初予算	千円		4,000	4,000	4,000
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		海岸施設維持管理事業			[554]		
施策名	03	観光の振興	担当部署	産業振興部 商工観光課			
基本事業名	02	海岸を活用した観光推進	計画年度	平成18年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
<ul style="list-style-type: none"> 観光客 海岸観光施設 			【令和8年度】海水浴場の集約化に伴い、海水浴場として利用しなくなった海岸については、新たな利用方法として「コンセプトビーチ」の再整備を行い、海水浴に代わる新しい活用を目指します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
海岸観光施設（駐車場・公衆トイレ等）及び椰子の木等の景観の維持管理等を実施し観光客の増加を図ります。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	整備実施面積		m ²	8,606	8,606	8,606	8,606
活動指標②							
成果指標①	不具合件数		件	2	2	2	2
成果指標②							
事業費		当初予算	千円	111,279	20,245	6,000	6,000
		令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

政策 4 だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり

施策 4-1 高齢者福祉の充実

4-1-① 生きがいつくりと介護予防の推進

ねらい (めざす姿)	介護予防や社会参加によって、生きがいをもち、健康で元気に生活しています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
社会参加している高齢者の割合 (%)	39.6	50.0	一般介護予防事業【介護保険特別会計】 生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】 高齢者補聴器購入助成事業
生きがいを持っている高齢者の割合 (%)	43.2	50.0	
要支援・要介護認定者の新規該当者の平均年齢 (歳)	80.4	82.0	

施策 4-3 健康づくりの推進

4-3-⑥ 医療体制の充実

ねらい (めざす姿)	かかりつけ医をもち日頃の健康管理ができ、山武郡市内で救急医療が受けられます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
かかりつけ医を持っている市民割合 (%)	65.8	67.5	地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業 地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】
休日、夜間の救急医療をどこで受診できるかを自らで調べられる市民割合 (%)	65.8	67.8	

施策４－４ 子育ての支援

4-4-① 幼保機能の充実

ねらい (めざす姿)	幼児教育を受ける機会の拡充と保育サービスにより、子どもを預け、働くことができます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率 (%)	82.9	80.0	こども園施設整備事業
就学前保育・教育に関する保護者の満足度 (%)	96.9	98.0	
一時保育・特別保育ニーズに対応できなかった件数 (件)	-	0	

4-4-④ 子育て家庭への援助

ねらい (めざす姿)	所得に応じて子育ての経済的負担が軽減されています。 就労などにより、経済的に自立した生活が送れます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
子育ての経済的負担軽減受給額 (子育て1世帯あたり) (円)	265,479	265,479	子ども医療費助成事業
ひとり親家庭の自立率 (%)	11.08	11.08	

4-4-⑥ 次世代育成に係る家族形成の支援

ねらい (めざす姿)	結婚や家族形成へのプラスイメージを持ってもらい、家族形成への意識が向上します。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
出生者数 (計画期間累計) (人)	0	800	三世代同居等支援事業
結婚する意欲のある独身者の割合 (%)	70.3	81.3	

実施計画事業名		一般介護予防事業【介護保険特別会計】						
施策名	01	高齢者福祉の充実	担当部課	保健福祉部高齢者支援課				
基本事業名	01	生きがいつくりと社会参加の促進	計画年度	令和元年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
65歳以上の高齢者（要支援認定者及び介護予防事業対象者を含む）			介護予防・日常生活支援総合事業における一般介護予防事業では、高齢者を年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、住民主体の通いの場を充実させ参加者や通いの場が継続的に拡大していく地域づくりと、リハビリテーション専門職を活用した自立支援に資する取組みにより、介護予防を推進することを目的としています。具体的には、以下の事業を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			①転倒骨折予防プロジェクト（筑波大学協働事業） ・生活機能モニタリング測定会 ・いきいきわくわく教室 ・通所型サービスCモデル事業 等 ②多様な出張健康教室 ・出張健康教室、すこやか倶楽部 等 ③社会貢献活動スタートアップ事業 ・介護予防サポーター養成講座					
高齢者が健康な生活習慣に対して理解と関心を深め、自己管理により心身の健康を維持して要介護状態となることが予防されています。								
指標・事業費の推移			単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	出張健康教室参加者人数		人	600	600	600	600	
活動指標②	生活機能モニタリング測定会参加者数		人	300	250	250	250	
成果指標①	介護予防に取り組んでいる人の割合（アンケート）		%	52.0	53.0	53.0	53.0	
成果指標②	65歳か74歳までの介護保険認定率（現状維持であればよい指標）		%	3.8	3.8	3.8	3.8	
事業費			当初予算	千円	18,151	16,506	16,506	16,506
			令和7年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】						
施策名	01	高齢者福祉の充実	担当部課	保健福祉部高齢者支援課				
基本事業名	01	生きがいつくりと社会参加の促進	計画年度	令和元年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
①65歳以上の市民 ②NPO法人、民間企業、協同組合、ボランティア、社会福祉法人、社会福祉協議会、地縁組織、介護サービス事業所、シルバー人材センター、老人クラブ、商工会、民生委員 等の生活支援サービスを担う事業主体			民間事業者やNPO、ボランティアや地域住民等の多様な主体が連携しながら、地域における支援の担い手やサービス開発を行い、日常生活上の支援体制の充実・強化や高齢者の社会参加を推進するため、第1層（市全域）及び第2層（日常生活圏域）の生活支援コーディネーターを配置し、以下の事業を行います。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			(1)地域の生活支援等サービスに係るニーズ及び地域資源の把握並びに問題提起 (2)地縁組織等の多様な主体への協力依頼等の働きかけ (3)生活支援等サービスに係る関係者間のネットワーク化 (4)目指す地域の姿及び方針の共有並びに意識の統一 (5)生活支援の担い手の養成及びサービスの開発 (6)ニーズとサービスのマッチング					
各事業主体の協働により医療、介護、介護予防、住まい及び生活支援が包括的に確保され、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けています。								
指標・事業費の推移			単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	生活支援体制整備事業延活動回数		回	90	90	90	90	
活動指標②								
成果指標①	生活支援体制整備事業関係事業（本事業で創設した事業のみをいう。）に参加、利用、協力している人の延人数		人	30	40	50	50	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	20,656	20,108	20,108	20,108
			令和7年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		高齢者補聴器購入助成事業			[2290]			
施策名	01	高齢者福祉の充実	担当部署	保健福祉部 高齢者支援課				
基本事業名	01	生きがいづくりと介護予防の推進	計画年度	令和07年度～令和09年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
加齢による聴力低下のため日常生活に支障のある市内在住の高齢者			4月 事業開始 10月 上半期実績により見直し検討 例：申請者5名以下の場合：補助単価増額 申請者15名以上の場合：補助単価減額 ○令和8年度 4月 見直し後の単価により事業実施 10月 8年度上半期実績により見直し検討 例：申請者5名以下の場合：補助単価増額 申請者15名以上の場合：補助単価減額 ○令和9年度 4月 見直し後の単価により事業実施 10月 9年度上半期実績により見直し検討 例：申請者5名以下の場合：事業終了 申請者15名以上の場合：事業継続					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
補聴器を使用することで加齢により低下した聴力が補われ、高齢者の社会参加が促進されています。								
指標・事業費の推移			単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	広報紙等による事業周知回数		回	2	1	1	1	
活動指標②								
成果指標①	助成金申請者数		人	30	30	30	30	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	600	600	600	600
			令和7年度繰越額	千円				

選定基準：重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業			[1290]			
施策名	03	健康づくりの推進	担当部署	保健福祉部 健康支援課				
基本事業名	06	医療体制の充実	計画年度	平成22年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
さんむ医療センター			地方独立行政法人さんむ医療センターが行う病院事業の健全運営を支援するため、繰出基準に基づき適正な負担金を支出します。主な繰出項目は、リハビリテーション医療に要する経費、救急医療及び病院事業債の元利償還金の一部に要する経費です。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
さんむ医療センターが健全に運営されます。								
指標・事業費の推移			単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	さんむ医療センターとの病院運営に関する会議回数（定例会及び必要に応じ開催した会議回数）		回	12	12	12	12	
活動指標②								
成果指標①	評価委員会による年度計画評価で、計画を下回る小項目数（C及びD）		項目	0	0	0	0	
成果指標②	さんむ医療センターへの繰出金		千円	829,925	919,245	945,282	945,282	
事業費			当初予算	千円	847,257	919,245	945,282	945,282
			令和7年度繰越額	千円				

選定基準：重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】					
施策名	03	健康づくりの推進	担当部署	保健福祉部 健康支援課			
基本事業名	06	医療体制の充実	計画年度	令和2年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
さんむ医療センター			○さんむ医療センター病院事業債の貸付及び償還（病院事業債） <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度 基本計画業務 令和2年度 プロポーザル（実施設計業者選定） 令和3年度 基本設計・実施設計業務 令和4年度 建替工事・開院準備 令和5年度 建替工事・開院準備 令和6年度 新病院開院・解体工事（現さんむ医療センター建物） 令和7年度 解体工事 令和8年度 解体工事 ○医療機器整備（計画的な医療機器整備）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
さんむ医療センターが実施する建替整備により、地域医療体制が充足します。							
指標・事業費の推移			単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①							
活動指標②							
成果指標①							
成果指標②							
事業費		当初予算	千円	56,700	609,300	50,000	50,000
		令和7年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		こども園施設整備事業 [1878]					
施策名	04	子育ての支援	担当部署	保健福祉部 子育て支援課			
基本事業名	01	幼保機能の充実	計画年度	平成28年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
こども園（5園）施設			園児にとって安心できる環境にするため、こども園の建物（設備や遊具）の故障・損傷、経年による不良箇所の修理や改修等、施設整備を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
園児が安心できる環境になっています。			令和6年度 なるとうこども園空調設備設置工事 令和7年度 おおひらこども園大規模改修工事				
指標・事業費の推移			単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	修繕及び工事件数		件	25	25	25	25
活動指標②	修繕及び工事費		千円	40,810	6,151	6,151	6,151
成果指標①	園児一人あたりの経費		円	74,200	13,228	13,228	13,228
成果指標②							
事業費		当初予算	千円	70,111	14,857	14,857	14,857
		令和7年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		子ども医療費助成事業				[428]			
施策名	04	子育ての支援		担当部署	保健福祉部 子育て支援課				
基本事業名	04	子育て家庭への援助		計画年度	平成15年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
18歳年度末までの子ども 18歳年度末までの子どもの保護者等				子どもの保健対策の充実及び子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることを目的に、18歳年度末までの子どもの医療費（保険適用の医療費及び保険調剤）助成する事業です。令和5年8月より、高校生医療費助成事業を統合しています。 令和元年8月診療分より、保険適用分医療費の自己負担分の全部を無償化としています。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
子どもの保護者等の医療費に係る経済的負担が軽減され、子育てしやすい環境が整っています。									
指標・事業費の推移				単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	子ども医療費助成対象者数			人	4,752	4,741	4,741	4,741	
活動指標②									
成果指標①	医療費助成額			千円	139,515	139,325	139,325	139,325	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	145,712	139,325	139,325	139,325
				令和7年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		三世代同居等支援事業				[2081]			
施策名	04	子育ての支援		担当部署	総合政策部 企画政策課				
基本事業名	06	次世代育成に係る家族形成の支援		計画年度	令和02年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
三世代同居または近居をするために市内へ転入した者				三世代同居又は近居をするために市内へ転入した方に対し、住宅取得等にかかる費用を補助します。 <補助内容> 住宅の購入、新築、建替え、増築又はリフォーム工事に要した費用の2分1の額（上限 75万円）を補助。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
三世代同居または近居をする方が増加し、子育てしやすい環境が整うとともに、若い世代の山武市への移住定住促進が図られます。									
指標・事業費の推移				単位	R7年度当初	R8年度計画	R9年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	三世代同居等支援補助金申請受付件数			件	10	10	8	8	
活動指標②									
成果指標①	三世代同居等支援補助金を活用した転入者数			人	30	30	24	24	
成果指標②	三世代同居等支援補助金交付額			千円	7,500	7,500	6,000	6,000	
事業費				当初予算	千円	7,500	7,500	6,000	6,000
				令和7年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

政策5 生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり

施策5-1 学校教育の充実

5-1-① 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

ねらい (めざす姿)	学年相応の学力が定着しています。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
学力の定着が見られる児童の割合 (%)	62.0	63.0	英語教育推進事業
学力の定着が見られる生徒の割合 (%)	55.3	56.3	
中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合 (%)	46.4	50.0	

5-1-④ ICT教育の実践

ねらい (めざす姿)	ICT教育の実践や情報化に取り組むことで、教育の質が向上します。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
ICT機器端末(タブレット等)が授業で有効に活用されていると思う児童(高学年)の割合 (%)	69.0	80.0	ICTサポート事業 学校教育DX推進事業
ICT機器端末(タブレット等)が授業で有効に活用されていると思う生徒の割合 (%)	61.2	72.0	
授業にICT機器を積極的に活用した教職員の割合 (%)	64.0	74.0	

5-1-⑤ 教育環境の整備

ねらい (めざす姿)	豊かな学校生活を送るための安全・安心な教育環境・施設になっています。		
基本事業の成果指標	R3 基準値	R8 目標値	実施計画事業
学校施設の不具合による学校生活支障件数(件)	0	0	成東中学校新校舎整備事業
安全な給食を確実に提供できなかった件数(件)	0	0	
複式学級(小学校)及び単学級(中学校)の出現数(校)	1	0	

施策 5-2 生涯学習の推進

5-2-② 生涯学習施設の利用促進

ねらい (めざす姿)	生涯学習施設が適正化され、多くの市民に利用されています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
生涯学習施設の利用者数 (人)	121,277	122,000	さんぶの森中央会館等施設改修事業 成東文化会館改修事業
この1年間に図書館を利用したことがある市民割合 (%)	6.3	7.1	
公共施設維持管理費 (生涯学習施設分) (万円)	9,515	35,121	

施策 5-3 スポーツの振興

5-3-③ 体育施設の利用促進

ねらい (めざす姿)	体育施設が適正化され、快適に利用することができます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
体育施設の利用者数 (人)	71,523	124,000	成東総合運動公園施設改修事業
公共施設維持管理費 (社会体育施設分) (万円)	6,342	12,279	

実施計画事業名		英語教育推進事業			[1903]				
施策名	O1	学校教育の充実		担当部署	教育部 子ども教育課				
基本事業名	O1	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進		計画年度	平成27年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市内中学校の生徒				市内中学校の生徒1名につき年度1回、英検の検定料補助（全額）を行います。 なお、中学校の英語力アップ講座（英検対策講座）については、本事業で実施せず、外国語指導助手派遣事業者の協力を得て実施します。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
英検取得により英語力が向上し、グローバル人材が育成されます。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	英検を実施した学校数			校	4	4	4	4	
活動指標②									
成果指標①	中学校卒業時の英語検定3級以上取得割合			%	50	50	60	60	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	3,561	3,444	3,288	3,480
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		ICTサポート事業			[1787]				
施策名	O1	学校教育の充実		担当部署	教育部 子ども教育課				
基本事業名	O4	ICT教育の実践		計画年度	平成26年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
山武市内小中学校児童・生徒・教職員				学校でのICTを活用した授業を支援するため、外部人材を派遣。 派遣回数 平成26年度：7回×19校 令和3年度：33回×16校 平成27年度：40回×19校 令和4年度：33回×15校 平成28年度：29回×19校 令和5年度：30回×15校 平成29年度：28回×19校 令和6年度：25回×15校 平成30年度：18回×19校 令和7年度：20回×15校 令和元年度：16回×17校 令和8年度：13回×15校 令和2年度：16回×17校 以降の派遣回数は、成果向上の状況により検討する予定です。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
授業などにおけるICT活用を円滑に進める環境が整っています。									
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	教員のICT活用を支援する外部人材の派遣回数			回	20	13	11	11	
活動指標②									
成果指標①	ICTを活用した授業を実施した教員の割合			%	87	87	87	87	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	10,190	8,029	6,700	6,700
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		学校教育DX推進事業			[2271]				
施策名	01	学校教育の充実		担当部署	教育部 子ども教育課				
基本事業名	04	ICT教育の実践		計画年度	令和05年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
市内小中学校				デジタル教材や電子黒板を市内小中学校に導入し、学校教育DXを推進する事業です。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				令和5年度財源 デジタル田園都市国家構想交付金【通常学級の電子黒板整備数】					
デジタル教材や電子黒板等を導入し1人1台端末と連携させることで児童生徒が興味のわく授業を実施し授業内容を深く理解することで学習意欲の向上が期待される。				令和5年度現在 34台 ※特別支援教室ほか 24台 令和6年度予定 79台（新規45台）※特別支援教室に5台 令和7年度予定 79台（新規0台）※特別支援教室に6台 令和8年度予定 79台（新規0台）※特別支援教室に7台 令和9年度予定 89台（新規10台） 令和10年度予定 99台（新規10台） 令和11年度予定 109台（新規10台）					
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	電子黒板を整備した台数			台	6	7	10	10	
活動指標②									
成果指標①	1人1台端末や電子黒板等ICT機器を活用した授業に対する児童生徒の満足度			点	3.5	4.2	4.2	4.2	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	9,652	9,879	19,908	19,908
				令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		成東中学校新校舎整備事業			[2239]				
施策名	01	学校教育の充実		担当部署	教育部 施設整備課				
基本事業名	05	教育環境の整備		計画年度	令和05年度～令和11年度				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画					
成東中学校に通う生徒や教職員、保護者等になります。				経年により老朽した校舎等の改築を実施します。 令和5年度：基本構想業務委託、進入路測量業務委託 令和6年度：基本設計業務、進入路整備工事、学校用地拡張業務（不動産鑑定・用地取得等） 令和7年度：実施設計業務、付替道路整備工事・工事監理業務 令和8年度：家屋等事前調査業務、給水管移設工事 令和9年度：新校舎改築工事(含一部解体)・工事監理業務 令和10年度：新校舎改築工事・工事監理業務 令和11年度：新校舎改築工事・工事監理業務、新校舎への引越し業務(新校舎供用開始:9月)、旧校舎解体、グラウンド等整備、家屋等事後調査業務等					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）				生徒や教職員、保護者等にとって安心できる学習等環境になります。					
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称								
活動指標①	委託件数			件	3	1	1	1	
活動指標②	工事件数			件	2	1	1	1	
成果指標①	校舎改築完了までの事業進捗率			%	51	60	77	94	
成果指標②									
事業費				当初予算	千円	273,159	21,513	939,144	2,941,000
				令和07年度繰越額	千円		273,159		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		さんぶの森中央会館等施設改修事業			[1976]		
施策名	02	生涯学習の推進	担当部署	教育部 スポーツ振興課			
基本事業名	02	生涯学習施設の利用促進	計画年度	平成30年度～令和08年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
さんぶの森中央会館			施設の老朽化に伴い、施設の維持管理における改修工事等を実施します。 令和7年度 街灯撤去・新設工事及び施工監理業務委託 駐車場舗装改修工事測量業務委託 令和8年度 駐車場舗装改修工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
施設の老朽化に伴う改修工事等を実施することにより、利用者の安全確保等、施設の健全化を図ります。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	委託件数		件	2	0		
活動指標②	工事件数		件	1	1		
成果指標①	改修進捗率		%	100	100		
成果指標②							
事業費		当初予算	千円	27,478	35,000		
		令和07年度繰越額	千円		9,310		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		成東文化会館改修事業			[1549]		
施策名	02	生涯学習の推進	担当部署	教育部 文化会館			
基本事業名	02	生涯学習施設の利用促進	計画年度	平成30年度～令和09年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
成東文化会館のぎくプラザ利用者（成東図書館利用者を含みます） 山武市殿台290-1 成東文化会館のぎくプラザ			<ul style="list-style-type: none"> ・舞台機構（吊物）改修工事 令和5年度 制御盤等改修工事 令和6年度 制御盤等改修工事 令和8年度 舞台装置等改修工事実施設計業務委託 令和8年度 照明器具改修工事実施設計業務委託 令和9年度 舞台装置等改修工事、工事監理業務委託 令和9年度 照明器具等改修工事、工事監理業務委託 ・給排水衛生設備改修 令和10年度 設計 令和11年度 工事管理・工事 ・図書館駐車場舗装打換工事 令和11年度：設計業務委託、測量業務委託 令和12年度：工事 				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
成東文化会館のぎくプラザが常時正常に稼動することにより安心・安全に施設を使用できます。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	委託件数		件	1	2	2	1
活動指標②	工事件数		件	0	1	2	0
成果指標①	改修進捗率（複数年度）		%	0	100	100	100
成果指標②	改修進捗率（単年度）		%	0	30	100	100
事業費		当初予算	千円		19,338	440,066	1,000
		令和07年度繰越額	千円		14,432		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		成東総合運動公園施設改修事業			[2216]			
施策名	03	スポーツの振興	担当部署	教育部 スポーツ振興課				
基本事業名	03	体育施設の利用促進	計画年度	令和05年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
成東総合運動公園			令和8年度 ・野球場照明設備改修工事設計積算業務委託 令和9年度 ・野球場照明設備改修工事及び施工監理業務委託 ・テニスコート、陸上競技場及び園路灯照明設備改修工事設計 積算業務委託 令和10年度 ・テニスコート、陸上競技場及び園路灯照明設備改修工事及び施工監理業務委託					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
成東総合運動公園の施設維持管理を実施するにあたり、老朽化した施設について改修工事を行うことにより、施設保全維持を図ります。								
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	委託業務発注件数		件	2	1	1	1	
活動指標②	工事発注件数		件	2	0	0	0	
成果指標①	改修進捗率		%	100	100	100	100	
成果指標②								
事業費			当初予算	千円	240,790	4,268	4,268	4,268
			令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

政策 6 市民と行政が協働してつくるまちづくり

施策 6-1 協働と交流によるまちづくり

6-1-② 市民活動の活性化

ねらい (めざす姿)	各団体による市民活動のほか、ボランティア活動等に参加する方が増加しています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
市民活動に意欲的な市民割合 (%)	38.9	39.0	地域まちづくり事業
市内に登録のあるNPO・ボランティア団体の会員数 (人)	1,409	1,600	

施策 6-2 開かれた市政とまちの魅力発信

6-2-③ 市の魅力発信の強化

ねらい (めざす姿)	市の魅力が積極的に発信されています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
SNS 等による市からの情報発信件数 (件)	52,092	54,172	ふるさと納税推進事業 市制施行 20 周年記念式典等実施事業
市の魅力に賛同している支援者・フォロワー数 (人)	2,128	5,230	

施策 6-3 計画的・効率的な行財政運営

6-3-① 行政経営の推進

ねらい (めざす姿)	限りある行政資源の有効活用のためにPDCAを意識したマネジメントを実践しています。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
基本事業の目標達成率 (%)	39.6	70.0	総合計画策定事業
PDCA サイクルを意識している職員の割合 (%)	55.5	66.7	

6-3-⑤ 公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進

ねらい (めざす姿)	公共資産が有効活用されています。 公共資産総量の適正化を図り、維持管理費が軽減されます。		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
市保有の土地活用率 (%)	49.1	50.0	機能移転・集約対応施設環境整備事業 本庁舎整備事業
公共施設維持管理費 (万円)	165,221	165,221	さんぶの森交流センターあららぎ館施設改修事業 松尾出張所等移転事業 図書館規模適正化事業

施策 6-4 公正確実な事務の執行

6-4-① 適正な会計処理

ねらい (めざす姿)	会計事務が適正に行われています		
基本事業の成果指標	R 3 基準値	R 8 目標値	実施計画事業
例月現金出納検査の指摘事項件数 (件)	26	25	出納係事務費

実施計画事業名		地域まちづくり事業				[1337]				
施策名	01	協働と交流によるまちづくり			担当部署	総務部 市民自治支援課				
基本事業名	02	市民活動の活性化			計画年度	平成23年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
市民(小学校区)					<ul style="list-style-type: none"> ・地域まちづくり協議会設立に向けたガイドラインに基づき設立された協議会の活動を推進するため、地域自らが地域課題に取り組む協議会の運営や活動に対し、予算の範囲内で定められた補助金額を交付します。 ・市民活動団体等の相互連携を深める取り組みを行い、まちづくりに参加しやすい環境整備を進めます。 					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
各小学校区を基準として区域内で活動する自治会・区を基盤に、地域で活動する団体・組織が、緩やかに連携・協力することで地域の特性が生かされ、コミュニティ活動がさらに活発化するとともに地域の課題が地域で解決されています。										
指標・事業費の推移					単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称									
活動指標①	協議会への理解度				%	36.36	45.45	54.54	54.54	
活動指標②										
成果指標①	協議会数				区	3	4	4	4	
成果指標②										
事業費					当初予算	千円	5,950	7,800	8,100	8,100
					令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		ふるさと納税推進事業				[1099]				
施策名	02	開かれた市政とまちの魅力発信			担当部署	総合政策部 企画政策課				
基本事業名	03	市の魅力発信の強化			計画年度	平成20年度～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）					2 事業概要・全体計画					
ふるさと納税により本市へ寄附された方					市外の方に本市の魅力を発信し、ふるさと納税による寄附を募ります。					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）					<ul style="list-style-type: none"> ・ポータルサイトの充実等、募集環境を整えます。 ・市内の地場産品の発掘し、事業者協力により返礼品の充実を図ります。 ・市外イベントでのPR等、積極的な魅力発信を行います。 					
寄附者への返礼品送付を通じて本市の知名度向上、来訪への契機とします。加えて、地場産品取り扱いによる地域活性化と自主財源の確保に貢献します。										
指標・事業費の推移					単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称									
活動指標①	ポータルサイト登録数				サイト	17	17	17	17	
活動指標②	返礼品数				品	450	550	575	600	
成果指標①	寄附受入件数				件	7,000	7,000	7,000	7,000	
成果指標②	寄附金額				千円	350,000	350,000	350,000	350,000	
事業費					当初予算	千円	175,000	175,000	175,000	175,000
					令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		市制施行20周年記念式典等実施事業				[2286]		
施策名	02	開かれた市政とまちの魅力発信		担当部署	総合政策部 秘書広報課			
基本事業名	03	市の魅力発信の強化		計画年度	令和07年度～令和08年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市民等				市制施行20周年の節目を迎えるにあたり、これまでの歴史を振り返るとともに、市の更なる発展・飛躍の契機とするため、市制施行20周年記念式典の開催及びこれに付随する事業を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
市制施行20周年の年をこれまでの歴史と更なる山武市の未来を結ぶ年として、記念式典及び記念事業を実施することにより、市民の「ふるさと山武」への愛着を深めるとともに、「まちの魅力」を広く発信し「山武市」の認知度を高めます。								
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	市制施行記念式典及び市制施行記念事業の開催件数			件	1	15	0	0
活動指標②								
成果指標①	市制施行記念式典及び市制施行記念事業の参加人数			人	300	81,375	0	0
成果指標②								
事業費		当初予算		千円	3,458	1,450	0	0
		令和07年度繰越額		千円				

選定基準：重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		総合計画策定事業				[1155]		
施策名	03	計画的・効率的な行財政運営		担当部署	総合政策部 企画政策課			
基本事業名	01	行政経営の推進		計画年度	平成28年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）				2 事業概要・全体計画				
市民 職員 施策				現総合計画（計画期間：令和5年度～令和8年度）が終了することに伴い、総合計画審議会の開催、次期総合計画の策定を行います。 令和7年度 次期総合計画策定方針の作成、環境変化及び課題の整理、施策体系の検討 令和8年度 重点施策の設定、総合計画の策定 令和9年度～ 休止（行政評価推進事業でフォローアップ）				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）								
本市の最上位計画として総合計画が策定され、市長の施政方針を反映した政策が実現します。								
指標・事業費の推移				単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称							
活動指標①	総合計画審議会の開催回数			回	2	3		
活動指標②	庁内会議等の開催回数			回	10	5		
成果指標①	策定スケジュールに対する進捗率			%	50	100		
成果指標②								
事業費		当初予算		千円	4,587	6,900		
		令和07年度繰越額		千円				

選定基準：重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		機能移転・集約対応施設環境整備事業（新規）			[2303]		
施策名	03	計画的・効率的な行財政運営	担当部署	総務部 総務課			
基本事業名	05	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	計画年度	令和07年度～令和10年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
公共施設等			行財政改革アクションプランに掲載されている取組で複数の部署が関係する公共施設等の改修を行う場合に、一元的に管理するための事業です。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
適正規模・適正配置となり、持続可能な財政運営が行われます。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	対象施設数（累計）		施設		1	1	1
活動指標②							
成果指標①	設計・工事等取組中の施設数（累計）		施設		1	1	0
成果指標②	工事が完了した施設数（累計）		施設		0	0	1
事業費		当初予算	千円		35,860	728,000	
		令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		本庁舎整備事業			[1471]		
施策名	03	計画的・効率的な行財政運営	担当部署	総務部 財政課			
基本事業名	05	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	計画年度	平成23年度～			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
本庁舎施設、施設利用者			施設利用者の利便性向上のため、本庁舎施設の環境整備を行います。また、本庁舎施設の老朽箇所や不良箇所の整備を計画的に行うことで、本庁舎施設の省エネ化や長寿命化を図ります。 平成27年度 本館空調設備改修・本庁舎駐車場等新設工事 平成28年度 本庁舎駐車場等改修工事・電話設備機器改修工事 令和元年度 喫煙所設置工事(繰越明許) 令和3年度 本庁舎受変電設備等改修工事 令和5～6年度 本庁舎浄化槽改修工事(繰越明許) 令和6年度 本庁舎等照明設備改修・電話交換機改修工事 令和7年度 本庁舎等屋上防水及び外壁改修工事実施設計 令和8～9年度 本庁舎等屋上防水及び外壁改修工事(繰越明許) 令和12年度 本庁舎等空調設備改修工事				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）							
本庁舎に機能が集約され、円滑かつ効率的な行政事務が行われると併に、施設利用者の利便性が向上します。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	打ち合わせ回数		回	2	18	0	0
活動指標②							
成果指標①	整備した面積		m ²	6,221.37	6,221.37	0	0
成果指標②							
事業費		当初予算	千円		261,272	0	0
		令和07年度繰越額	千円		5,265		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		さんぶの森交流センターあらかぎ館施設改修事業（新規）			[2184]		
施策名	03	計画的・効率的な行財政運営	担当部署	市民部 山武出張所			
基本事業名	05	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	計画年度	令和08年度～令和22年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
さんぶの森交流センターあらかぎ館			さんぶの森交流センターあらかぎ館の施設健全化を図るため、計画的な改修等工事を実施する事業です。あらかぎ館施設中長期保全計画（令和5年度作成）を基に、改修等工事を実施する前年度に実施設計業務委託を実施し、改修等工事の実施に併せて工事施工監理業務委託を実施します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			令和8年度：屋上及びジャイアントシェルター改修工事実施設計業務委託 令和9年度：上記工事及び施工監理業務委託、設備改修工事（LED化・空調等）実施設計業務委託 令和10年度：設備改修工事及び施工監理業務委託、木製床材改修工事実施設計業務委託				
施設の計画的な改修工事等を実施し、施設の健全化を図ることにより、利用者が安心して施設利用を行うことができます。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	改修箇所数		箇所		0	2	3
活動指標②							
成果指標①	不具合発生件数		件		6	4	1
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	1,848	89,147	128,330
			令和07年度繰越額	千円			

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		松尾出張所等移転事業（新規）			[2306]		
施策名	03	計画的・効率的な行財政運営	担当部署	市民部 松尾出張所			
基本事業名	05	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	計画年度	令和07年度～令和08年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
松尾交流センター（にぎわい処）			行財政改革に伴う施設の集約・機能移転の一環として、松尾交流センターを改修し、松尾出張所・空港地域振興課を移転するための事業となります。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			松尾出張所、空港地域振興課の事務所として利用できる環境を整えます。				
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	契約件数		件		1		
活動指標②	契約完了件数		件		1		
成果指標①	工事進捗率		%		100		
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	66,087		
			令和07年度繰越額	千円	4,994		

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		図書館規模適正化事業（新規）			[2302]		
施策名	03	計画的・効率的な行財政運営	担当部署	教育部 図書館			
基本事業名	05	公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進	計画年度	令和08年度～令和10年度			
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画				
成東図書館、さんぶの森図書館、松尾図書館			「山武市立図書館規模適正化計画」に基づき、実施計画を策定し、3図書館を1館に集約します。				
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			令和7年度：山武市立図書館規模適正化計画策定 除籍作業 集約後に提供するサービスの情報収集 令和8年度：除籍作業 実施計画策定 新図書館設計 新図書館体制におけるサービスの検討 令和9年度：除籍作業 新図書館改修工事 移転等準備 新図書館サービス計画作成 令和10年度：移転等作業 新図書館サービス開始 集約化の完了				
行財政改革の一環として、「山武市立図書館規模適正化計画」に基づき、施設の集約を行い、適正規模での運営を行います。							
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画
区分	指標名称						
活動指標①	図書館内部の検討会議の開催回数		回		10	10	10
活動指標②							
成果指標①	進捗率		%		20	60	100
成果指標②							
事業費			当初予算	千円	3,300	71,000	
			令和07年度繰越額	千円			

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

実施計画事業名		出納係事務費			[666]			
施策名	04	公正確実な事務の執行	担当部署	会計課 会計課				
基本事業名	01	適正な会計処理	計画年度	～				
1 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2 事業概要・全体計画					
・債権者 ・会計業務			支出負担行為の確認及び支出命令の審査を行い、適正な会計処理を行います。口座振替払では「LGWAN振込データ伝送サービス」を利用し支払いの手続きを行います。 【振込処理不能が発生した場合の処理】 （指定金融機関）→振込組戻通知書→（会計課）→連絡→（所管部署）					
3 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			①同日13時までに正当な債権者情報が確認できたものは、指定金融機関に対し再振込の依頼を行います。 ②確認ができないものは、戻入の手続きを行い、再振込の手続きを行います。					
債権者に対する公金の支払いが確実に行われます。								
指標・事業費の推移			単位	R07年度当初	R08年度計画	R09年度計画	R10年度計画	
区分	指標名称							
活動指標①	口座振替期日における指定金融機関からの振込不能返却報告書に基づく債権者への振込不能件数		件	165	165	165	165	
活動指標②	口座振込不能により資金返却された件数のうち、同日に再振込の措置を講じ、正当債権者に支払が行われた件数		件	135	135	135	135	
成果指標①	口座振込支払期日における振込不能件数に対する資金返却同日に再度振込し債権者に支払うことができた件数の割合		%	82	82	82	82	
成果指標②			件					
事業費			当初予算	千円	18,615	17,840	16,778	16,778
			令和07年度繰越額	千円				

選定基準： 重点分野 大型事業（投資） 主要事業（ソフト）

